

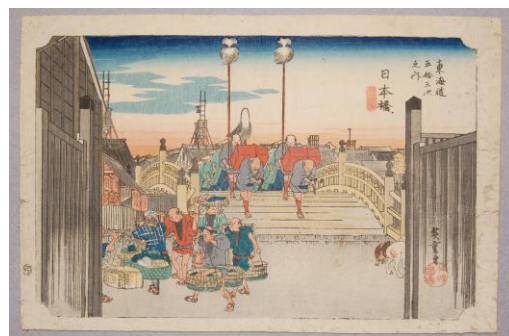
# 公開承認施設認定記念展 島津の至宝～文化財と地域博物館の魅力～

都城島津家から都城市へ同家史料及び邸宅が譲渡されたことを受けて、都城市は都城島津邸を整備し、平成22年に開館しました。以後当館は同家史料や国宝・重要文化財等の貴重な史料を用いて地域の歴史を紹介してきました。

そして平成27年8月27日、当館は文化庁から「公開承認施設」の認定を受けました。この認定は県内初のことで、全国では144件目（現在の認定は114件）、南九州でも2件目という、意義のあることでした。

「公開承認施設」としての役割は大きく、地域の歴史学習に資するための展示公開だけでなく、文化財を保存公開するために必要な知識や技術の普及についても地域貢献を求められています。

本展では、この「公開承認施設」認定を記念して、都城島津家による史料保存公開のあゆみをひもときつつ、文化財の大切さと魅力、地域博物館の重要性や「公開承認施設」の意義について、紹介します。



東海道五十三次 日本橋（歌川広重画）

【会期】 前期：1月21日（土）～2月12日（日）  
後期：2月14日（火）～3月5日（日）

## 【関連行事】

### ●公開承認施設認定記念シンポジウム

「地域博物館の未来～都城島津邸の博物館活動を考える～」

日時：平成29年2月4日（土）14：00～16：00

場所：ウエルネス交流プラザ ムジカホール

### ●当館学芸員による展示解説講座

①平成29年1月21日（土）14：00～15：30

②平成29年2月19日（日）14：00～15：30

※場所：都城島津伝承館 展示室 ※観覧料が必要です



重要美術品 北条時宗書状

## 【主な展示史料（展示総数 36点）】

### ●国宝 全4点

・島津家文書 豊臣秀吉が発した刀狩令（東京大学史料編纂所蔵：前期展示）

・短刀 銘：吉光（公益財団法人立花家史料館蔵：前期展示）

### ●国重要文化財 全3点

・新田神社文書 豊臣軍が島津領内にて乱暴するのを禁じた、小西行長署名の高札  
（新田神社蔵・薩摩川内市川内歴史資料館寄託：前期展示）

### ●重要美術品・重要刀剣 全2点

・重要美術品 北条時宗書状（九州国立博物館蔵：後期展示）

### ●その他特記史料

・島津斉彬所用鎧（東京富士美術館蔵：全期展示）

・「東海道五十三次 日本橋（歌川広重画）」といった浮世絵4点（足立区立郷土博物館蔵）

主 催 都城市・都城市教育委員会

問合せ 都城島津邸 TEL0986-23-2116 FAX0986-36-4019